

## 県校長協会の学習指導委員会拡大研修会を開催

9月12日（月）の午後、茨城県教育研修センター（笠間市平町1410）で、「平成28年度 茨城県高等学校長協会 学習指導委員会 拡大研修会」を開催しました。私は、昨年度に引き続き、学習指導委員会の委員長をしていますので、企画運営を担当しました。当日は、県内の高校の校長先生70名の参加がありました。日程は以下の通りでした。

13:30 ～ 14:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「次期学習指導要領改訂に向けた教育課程の研究」基幹報告 報告者：全国高等学校長協会教育課程研究委員長 中島博司</li> <li>● アクティブ・ラーニングを学力向上につなげる「AL指数」と「R80（アールエイティ）」 発表者：茨城県立並木中等教育学校 校長 中島博司</li> </ul>
14:40 ～ 15:40	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 分散会（60分） ★4人グループで実施 ALの現状と課題（15分）→総学の現状と課題（10分）→主権者教育の現状と課題（10分） →3つのテーマから1つのテーマを選び「今後の課題と、その対応策」についてグループ話し合い、再構築してミニホワイトボードに記入（20分）</li> </ul>
15:50 ～ 16:50	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 全体会（60分） ★指定された7つの班がミニホワイトボードを使って発表 ◆7つの班からの発表（1班3分程度）（30分）→◆シェアタイム（振り返り）（10分） →◆質疑応答（20分）</li> </ul>

平成28年度と平成29年度の2年間、本県は全国高等学校長協会（全高長）の教育課程研究委員会の主幹県となっており、その調査研究については、本県高等学校長協会の学習指導委員会が担当しています。私は、全高長の教育課程研究委員長・常務理事として、全国調査の研究成果をまとめています。9月26日（月）に東京で全高長教育課程研究協議会を開催するのですが、本日は、そのプレ大会と位置づけて開催しました。

特に、分散会はAL型で実施しました。校長先生方が4人グループになって、楽しそうに話し合っている姿は感動的でした。「ALタイマー」を使ったタイムマネジメントによって、分刻みのハードスケジュールでしたが、皆さん「アクティブラーナー（能動的学習者）」として、一生懸命、ALに取り組んでいらっしゃいました。

